



## 平成27年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年6月9日

上場会社名 ミライアル株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4238 URL http://www.miraial.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山脇 秀夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長兼経営企画室長 (氏名) 森平 伊織 TEL 03 (3986) 3782  
 四半期報告書提出予定日 平成26年6月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年1月期第1四半期の連結業績（平成26年2月1日～平成26年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年1月期第1四半期	2,289	14.4	188	14.2	253	41.6	208	86.6
26年1月期第1四半期	2,000	△39.4	164	△75.6	178	△73.8	111	△65.4

(注) 包括利益 27年1月期第1四半期 196百万円 (71.7%) 26年1月期第1四半期 114百万円 (△65.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年1月期第1四半期	23.23	—
26年1月期第1四半期	11.06	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年1月期第1四半期	18,083	15,050	83.2	1,674.42
26年1月期	17,613	15,123	85.9	1,682.57

(参考) 自己資本 27年1月期第1四半期 15,050百万円 26年1月期 15,123百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年1月期	—	30.00	—	30.00	60.00
27年1月期	—	—	—	—	—
27年1月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 現時点において平成27年1月期の1株当たり配当金については未定であります。

### 3. 平成27年1月期の連結業績予想（平成26年2月1日～平成27年1月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,190	1.9	160	△56.5	240	△46.4	140	△53.6	14.41
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注) 通期の業績予想について、現時点では合理的な予想を行うことが困難であることから、未定であります。なお、通期業績予想は合理的な予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。詳細は、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社 （社名）－、除外 一社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年1月期1Q	10,120,000株	26年1月期	10,120,000株
② 期末自己株式数	27年1月期1Q	1,131,756株	26年1月期	1,131,756株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年1月期1Q	8,988,244株	26年1月期1Q	10,119,044株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおり、実際の業績等は、業況の変化により、予想数値と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算 .....	6
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気回復基調は継続しながらも、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要と、その反動による影響が見られました。また、アメリカの政策動向、新興国経済の成長鈍化、欧州政府債務問題の長期化をはじめとする世界経済の懸念材料が、わが国の景気を下押しするリスクとなっております。

このような経営環境の中、当社グループの主力事業であるプラスチック成形事業の主要販売先である半導体業界は、昨秋以降続いていた生産調整・在庫調整の動きも一服し、回復局面に入っております。それに応じ、シリコンウエハ需要は、過熱とも言える増加を示しておりますが、本格的な構造変化は見え、先行きに調整局面が懸念される状況と見ております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,289百万円（前年同期比14.4%増）、営業利益は188百万円（前年同期比14.2%増）、経常利益は253百万円（前年同期比41.6%増）、四半期純利益は関係会社における訴訟弁済金61百万円、訴訟関連費用6百万円の計上等により208百万円（前年同期比86.6%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### (プラスチック成形事業)

当事業の主力製品である300mmシリコンウエハ出荷容器「FOSB」は、好調なウエハ市況と、一部顧客における季節的な需要増とに支えられ、出荷数は6四半期振りに増加し、増収となりました。利益面においては、コスト削減に努めたものの、製品構成差の影響により減益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,043百万円（前年同期比12.0%増）、営業利益は310百万円（前年同期比12.7%減）となりました。

#### (成形機事業)

当事業の主力製品である成形機は、利益を確保できる案件と機種に選択と集中を行ったこと、グループ内の成形機及び金型の販売が計上されたこと等により、前年同期比で増収となり、利益面においても黒字となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は372百万円（前年同期比111.1%増）、営業利益は63百万円（前年同期は10百万円の営業損失）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて75百万円増加し、11,397百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少231百万円があったものの、受取手形及び売掛金の増加308百万円があったこと等によるものであります。

#### (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて394百万円増加し、6,686百万円となりました。これは主に、減価償却の進行をはじめとした有形固定資産の減少17百万円、保険積立金の減少36百万円があったものの、投資有価証券の増加439百万円があったこと等によるものであります。

#### (流動負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて534百万円増加し、2,244百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加173百万円、未払法人税等の増加153百万円、賞与引当金の増加121百万円があったこと等によるものであります。

#### (固定負債)

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて8百万円増加し、789百万円となりました。これは主に、退職給付引当金の増加20百万円があったこと等によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて73百万円減少し、15,050百万円となりました。これは主に、四半期純利益208百万円の計上、配当金の支払269百万円による減少があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成27年1月期における第2四半期連結累計期間の業績につきましては、平成26年3月7日公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、第1四半期における利益は、上期業績予想を上回ってはおりますが、当社グループの主要販売先である半導体業界は事業環境の変動が激しく、今後の見通しについても「(1) 連結経営成績に関する定性的情報」に記載の通りであるため、変更はしていません。

また、通期の業績予想について、現時点では合理的な予想を行うことが困難であることから、未定としておりますが、合理的な予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,893,627	7,661,938
受取手形及び売掛金	2,358,232	2,667,100
商品及び製品	268,024	277,551
仕掛品	291,127	295,681
原材料及び貯蔵品	145,771	149,586
繰延税金資産	128,909	184,016
その他	236,568	161,444
貸倒引当金	△46	△20
流動資産合計	11,322,215	11,397,298
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,981,113	4,984,419
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,978,226	△3,012,620
建物及び構築物（純額）	2,002,887	1,971,798
機械装置及び運搬具	6,601,714	6,633,135
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,668,996	△5,669,122
機械装置及び運搬具（純額）	932,717	964,013
土地	1,503,589	1,503,589
その他	4,368,390	4,376,663
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,730,677	△3,756,194
その他（純額）	637,713	620,469
有形固定資産合計	5,076,907	5,059,870
無形固定資産		
その他	83,169	80,564
無形固定資産合計	83,169	80,564
投資その他の資産		
投資有価証券	38,359	477,632
保険積立金	919,706	883,575
繰延税金資産	118,245	131,424
その他	55,295	53,370
投資その他の資産合計	1,131,606	1,546,002
固定資産合計	6,291,683	6,686,437
資産合計	17,613,898	18,083,736

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	924,528	1,097,808
1年内返済予定の長期借入金	59,131	39,961
未払法人税等	12,293	166,005
賞与引当金	230,822	352,486
受注損失引当金	83	8,748
製品保証引当金	3,135	3,443
その他	479,208	575,601
流動負債合計	1,709,201	2,244,054
固定負債		
長期借入金	9,719	5,552
退職給付引当金	373,662	394,233
役員退職慰労未払金	131,780	131,780
繰延税金負債	143,556	141,718
その他	122,542	116,265
固定負債合計	781,260	789,549
負債合計	2,490,462	3,033,603
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,111,000	1,111,000
資本剰余金	1,310,000	1,310,000
利益剰余金	14,471,444	14,410,647
自己株式	△1,759,228	△1,759,228
株主資本合計	15,133,215	15,072,418
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△9,778	△22,285
その他の包括利益累計額合計	△9,778	△22,285
純資産合計	15,123,436	15,050,133
負債純資産合計	17,613,898	18,083,736

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年4月30日)
売上高	2,000,939	2,289,166
売上原価	1,402,628	1,668,770
売上総利益	598,310	620,395
販売費及び一般管理費	433,463	432,143
営業利益	164,846	188,252
営業外収益		
受取利息	5,240	2,378
受取配当金	38	20
保険返戻金	2,039	51,422
助成金収入	4,981	3,190
受取賃貸料	1,972	1,909
売電収入	—	11,203
その他	500	2,959
営業外収益合計	14,773	73,084
営業外費用		
支払利息	550	183
減価償却費	—	7,639
その他	95	76
営業外費用合計	646	7,898
経常利益	178,973	253,438
特別利益		
固定資産売却益	—	2,311
訴訟弁済金	—	61,002
特別利益合計	—	63,314
特別損失		
固定資産売却損	—	880
訴訟関連費用	—	6,334
特別損失合計	—	7,215
税金等調整前四半期純利益	178,973	309,537
法人税、住民税及び事業税	100,848	163,936
法人税等調整額	△33,817	△63,249
法人税等合計	67,030	100,686
少数株主損益調整前四半期純利益	111,943	208,850
四半期純利益	111,943	208,850



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	111,943	208,850
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,396	△12,507
その他の包括利益合計	2,396	△12,507
四半期包括利益	114,339	196,343
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	114,339	196,343
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,824,712	176,226	2,000,939
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	12	12
計	1,824,712	176,239	2,000,951
セグメント利益	355,149	△10,424	344,724

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	344,724
セグメント間取引消去	7,231
全社費用(注)	△187,109
四半期連結損益計算書の営業利益	164,846

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成26年2月1日 至平成26年4月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
外部顧客への売上高	2,040,217	248,948	2,289,166
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,745	123,077	126,823
計	2,043,963	372,026	2,415,989
セグメント利益	310,109	63,940	374,049

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	374,049
セグメント間取引消去	△43,265
全社費用(注)	△142,531
四半期連結損益計算書の営業利益	188,252

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。